

## 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	川向地区集会所を起点とした地区周辺活性化事業
事業主体 (連絡先)	三留野地域振興協議会 長野県木曾郡南木曾町読書 3668-1
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	2,640,000 円 (うち支援金 : 1,686,000 円)

### 事業内容

本事業では、舗装をきっかけとして災害時に必要なコミュニティを醸成することを目的に、各種行事の実施や避難訓練、ハザードマップを活用した助け合いマップの作成を併せて実施しました。

- ・川向地区集会所アスファルト舗装作業
- ・子供会お祭り
- ・敬老会
- ・避難訓練
- ・高齢者サロン
- ・住吉神社お祭り (餅つき大会)
- ・ハザードマップを活用した避難所助け合いマップの作成

### 事業効果

- ①年間事業数を 4 事業→9 事業とすることで、コミュニティの醸成を図ることができた。
- ②舗装後、避難訓練を実施し、参加率は 68%であった。災害発生時に避難しやすい環境を整備することができた。
- ③災害時に活用する「災害時支えあいマップ」を作成し、全戸に配布することにより避難所要援護者の周知率を 100%とすることができた。

### 今後の取り組み

継続的に敬老会や高齢者サロン等を開催し、コミュニティの醸成を図る。  
継続的に災害時支えあいマップを更新し、避難所要援護者の最新情報を共有する。



【舗装作業の様子】

### 【目標・ねらい】

- ①コミュニティの醸成
- ②避難しやすい環境の整備
- ③避難所要援護者の周知

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

当初予定していた各種行事がコロナの影響により内容の変更や同時開催となった。  
避難訓練の参加率が目標に届かなかった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある